



SDGsを



地域社会で 実現しよう!



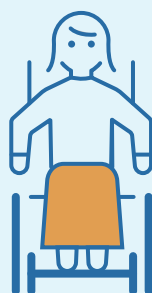
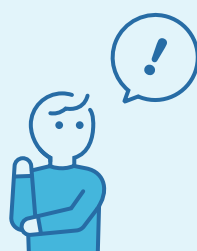
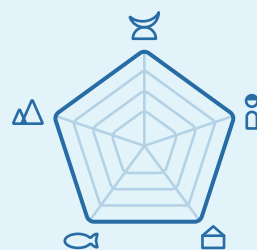
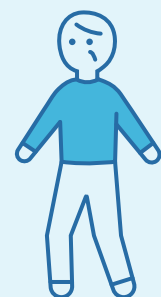
『SDGsと地域社会』出版記念シンポジウム

2023 **3.18** [土]
13:30-15:30 開場 13:00

会場 エルパーク仙台 6階
スタジオホール
仙台市青葉区一番町4丁目11-1

オンライン視聴可能

参加無料



「誰も取り残されない社会」のために、地域でできること

SDGsの究極の目標は「誰も取り残されない社会」。そのためには、地域社会で直面している課題を可視化し、住民参加で問題を解決していく必要があります。

そこで私たちは、人間の安全保障指標〈宮城モデル〉をつくり、35市町村ごとに、「命・生活・尊厳」に関わる問題をあぶりだしました。その成果が、明石書店より『SDGsと地域社会』として刊行されました。このシンポジウムでは、指標の概要をわかりやすく説明するとともに、どのようにSDGsの実践を進めることができるか、地域の事例を交え議論します。

申込方法



QRコードを
読み取り
フォームに入力

3.17 締切

<https://forms.gle/tzABm2GcYdEqX8xp8>

共催 | 「人間の安全保障」フォーラム／SDGs市民社会ネットワーク

協力・後援 | 米日財団／宮城県ユニセフ協会／みやぎ生活協同組合／

公益社団法人日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会／JICA東北／宮城学院女子大学／

宮城大学事業構想学部地域創生学類／人間の安全保障学会／国際開発学会／NPO法人ウィメンズアイ

DIGNITY
HSF

JAPAN CIVIL SOCIETY
NETWORK ON
SDGs
SDGs市民社会ネットワーク

当日の流れ

1. 開会挨拶

2. 基調講演

「SDGsを地域で
実現するために」



高須幸雄 氏

「人間の安全保障」フォーラム理事長／
国際連合事務総長特別顧問（人間の安全保障担当）

3. シンポジウム「SDGsを地域社会で実現しよう！」

『SDGsと地域社会』に寄稿した宮城県の関係者が中心となり、指標を応用しながら「誰も取り残されない地域社会」をどうやって実現させるか語り合います。

気仙沼の実践を紹介し、市民社会と企業のパートナーシップについて、そして宮城県と全国の取り組みがどうつながるか、意見を交換しながら議論を深めていきます。宮城県内部、そして宮城県の内外の実践をつなげ、地域でSDGsを効果的に進めるヒントを共有します。



コメンテーター

新田英理子 氏

SDGs市民社会ネットワーク
理事・事務局長



モデレーター

峯陽一 氏

同志社大学グローバル・スタディーズ
研究科教授／JICA（国際協力機構）
緒方貞子平和開発研究所客員研究員



スピーカー

猪股純子 氏

富谷市保健福祉部子育て支援課／
とみや子育て支援センター所長



スピーカー

天童睦子 氏

宮城学院女子大学
一般教育部教授



スピーカー

三浦友幸 氏

プロジェクトリアス代表理事／
気仙沼市議会議員



スピーカー

尾形長治 氏

公益社団法人日本青年会議所東北地区
宮城ブロック協議会 2023年度直前会長



スピーカー

石本めぐみ 氏

「人間の安全保障」フォーラム理事／
NPO法人ウィメンズアイ代表理事



司会

五十嵐光 氏

NPO法人ウィメンズアイ
事務局長

4. 質疑応答

5. 閉会挨拶